

北とぴあ国際音楽祭 2019 参加公演

# フランス宮廷 恋のうた

—17世紀フランス音楽の楽しみ—

村上 惇 (テノール)  
櫻田 亨 (リュート)  
小林 眞弓 (朗読)

2019年 11月 19日 (火)

開場 11:30 開演 12:00

開場 14:00 開演 14:30

旧古河庭園・洋館

チケット発売 8/19 (月) より

全席自由 3,500円

北区民割引チケット 3,150円  
(お一人様4枚まで)

※庭園入園料込み

チケットは庭園入口と  
洋館入口の両方でご提示ください。

● チケット予約フォーム  
<https://forms.gle/5FUXYNz1Mh6B4AQk6>

● 北とぴあ 1階チケット売り場  
窓口のみ / 10:00 ~ 20:00  
臨時休館日は 18:00 まで、全館休館日は休業  
北区民割引価格での販売は北とぴあ 1階チケット売場のみ。  
東京都北区在住を確認できるもの(免許証、保険証など)をご提示ください。

● チケットぴあ Pコード [156995]  
0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>

【主催・お問合せ】 オフィスフレンチバロック

TEL : 090-9131-4356 MAIL : [office.frenchbaroque@gmail.com](mailto:office.frenchbaroque@gmail.com)

【共催】(公財) 北区文化振興財団・東京都北区 【協賛】(公財) 大谷美術館 【後援】在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 【協力】アーティストクルー



# ヴェルサイユで愛された豊かな詩と優美な調べを、 気品あふれる洋館で味わう



## 村上惇 (テノール) Atsushi Murakami: Ténor

東京藝術大学大学院古楽科バロック声楽専攻修了。フランス・パリ地方音楽院古楽科にてバロック声楽を、ブローニュ＝ピヤンクール地方音楽院古楽科にて鍵盤通奏低音を学ぶ。2012年よりヴェルサイユ・バロック音楽センターに所属し、ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂や王室オペラをはじめ、フランス国内外の演奏会、録音、録画などに数多く出演する。2015年 Diplôme d'études musicales (DEM) を取得して同センターを修了し、帰国。帰国後はフランスバロック音楽の魅力を国内外に発信するためにオフィスフレンチバロックを設立し、幅広く活動を展開する。17世紀のフランス宮廷歌曲を集めた「エール・ド・クール」シリーズや、詩と音楽の結びつきに焦点を当てたアンサンブル「ラ・ジュメル」といった演奏会を主催するほか、執筆、講演活動などでも広く活躍する。東京藝術大学非常勤講師。



## 櫻田亨 (リュート) Toru Sakurada: Luth

オランダ王立ハーグ音楽院でリュートを佐藤豊彦に師事。リュート、テオルボ、ピウエラ、バロックギター、19世紀ギターなどの撥弦楽器を幅広く演奏し、時代やその音楽にふさわしい使い分けを行っている。すべての楽器にガット弦を用いて歴史的な表現を引き出す演奏スタイルは、世界でもまだ数少ない。ソリストのみならず、コンティヌオ奏者としてもその柔軟な対応力は多くの共演者から信頼を集めている。「やすらぎのガット・7つの響き」が初のソロCD。2枚目の「皇帝のピウエラ・市民のリュート」はレコード芸術誌で「準特選盤」に選ばれる。その後はのすたるちあレーベルから佐藤豊彦・佐藤美紀と共に「3台のリュートによるデュエット」CDを、ソロCDとして「パッヘルベル 恋人のため息」、「テオルボの音楽」をリリース。これらのCDも「準特選盤」となる。2017年発売の三重奏CD「ネーデルランドのリュート音楽」が、「特選盤」に選ばれる。



## 小林真弓 (朗読) Mayumi Kobayashi: Narratrice

千葉県出身。共立女子大学文芸学部卒業。着物と映画を愛し、考古学と雅楽を嗜む。販売業を経て女優に転身し、演劇を千葉繁氏に師事。舞台作品や朗読を中心に広く活動し、『凄い金魚』（瀬川塾、築地ブディストホール、2012年）、『なぞらえ屋～開闢九重千曳』（ら・むうん、前進座劇場、2012年）、『かべぎわのカレンダーリオ』（パンタムクラスステージ、シアター KASSAI、2015年）、『ひいらぎ 白鷺編』（井上泰治、武蔵野芸能劇場、2018年）などに出演。近年は活動の中心を映像作品に移し、テレビドラマ『絶叫』（WOWOW、2019年）やテレビCM『小林製薬 命の母 ビジネス編』などに出演する。  
ツイッターアカウント @xiaolin83



ピエール・ゲドロン『ある日、恋するシルヴィが』  
エティエンヌ・ムリエ『わたしの愛する美しい人がついに』  
フランソワ・リシャール『自らを追って流れる小川よ』 ほか

未就学児の入場はお断りしております。  
洋館内での写真撮影はご遠慮いただいております。

QRコードを読み取ると  
公式予約フォームへリンクします



## チケット予約フォーム

### 【主催・お問合せ】 オフィスフレンチバロック

【共催】(公財) 北区文化振興財団・東京都北区 【協賛】(公財) 大谷美術館 【協力】アーティストクルー  
【後援】在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

### 旧古河庭園

〒114-0024 北区西ヶ原1-27-39  
東京メトロ南北線 西ヶ原駅下車 徒歩7分  
JR京浜東北線 上中里駅下車 徒歩7分  
JR山手線 駒込駅下車 徒歩12分

